

公益財団法人新潟市開発公社3Rへの取り組み（サービス業）



リデュース1

恒常的な生活用品など、使い捨てではなく、詰め替えをして使用しました。



リデュース2

グループウェアを導入活用することで、事務文書の回覧などについてペーパーレス化を推進しました。



リデュース3

生ゴミなどの水切りを行うことで、ゴミの減量や焼却施設の効率化に貢献しました。



リユース1

不要となった用品について社内のグループウェアを通じて譲り合いを行い、可能なかぎり有効活用しました。



リユース2

事務機器、管理施設設備・備品などについては、修繕により長い期間使用するよう努めました。



リユース3

使用済になった封筒を、内部の書類やりとりのための文書取受袋として使用しました。



リサイクル1

古紙類を分類し、リサイクルを行いました。



リサイクル2

コピー用紙等は、再生紙を利用しました。



リサイクル3

管理施設に携帯電話の回収ボックスを設置し、回収・リサイクルすることで、鉱物資源の循環効率を高めました。



ごみ減量に向けた取り組み

分別種類ごとにゴミ箱を設置し、分別を徹底しました。



SDGs への取り組み1

幼稚園・保育園への緑のカーテンづくりの物品を助成し、地球温暖化への問題提起と緑化啓発を行いました。



SDGs への取り組み2

日本財団「海と日本 PROJECT」推進パートナーとして海岸清掃を実施、海洋汚染防止に向けた活動を行いました。